

ヘルパー

肥料散布機

KHK-70

取扱説明書



関東農機株式会社

はじめに

この度は当社の肥料散布機KHK-70を御買上げいただき、誠に有難うございました。この散布機は管理機に取り付け、粒状肥料の条播き用として使用いただきます。

1. 特長

- (1) 接地輪駆動形で車速が変わっても施肥量は一定です。
- (2) 施肥量は開閉シャッターでワンタッチで調節出来ます。
- (3) ホッパー下部のかくはん部と、ローラー溝の繰り出し装置により施肥量は一定にむらなく散布できます。

2. 仕様諸元

型 式 名	肥料散布機KHK-70
機 体 寸 法 (全長×全幅×全高)	735×1250×740 (mm)
重 量	43kg
ヒ ッ チ 高 さ (3 段 階)	284, 314, 344 (mm)
車 輪 間 隔	800, 1100, 1200 (mm)
施 肥 幅	150mm
施 肥 深 さ	0~100mm
ホ ッ パ ー 容 量	72ℓ
散 布 量 (目 安)	130kg~470kg/10a (畦幅 1200mm)

3. 使用上の注意

- (1) 作業姿勢が水平になる様に、散布機のヒッチ高さを本機のヒッチの高さに合わせ、調節して下さい。
ヒッチ高さは3段階変えられる様に取付穴があいていますので、ヒッチ取付用ボルト（4本）をはずして高さを変えて下さい。
- (2) 車輪間隔はピンを抜いて調節して下さい。車輪間隔は畝幅に合わせてありますので車輪跡が次の走行時のマーカースとなります。
- (3) チェーンへのグリース給油は毎年御使用前に注油口のゴムセンをはずしてチェーン全体に塗布して下さい。
- (4) 散布する粒状肥料は乾燥状態のものを使用願います。
肥料袋には乾燥状態が入っていますので、散布時に開封したものは最適です。
- (5) 湿り肥料では散布量が急激に減少しますので注意願います。
- (6) 使用後は水洗いをし水分をふきとった後、各部に油を塗布願います。